



菊陽町議会議員

/活動報告/

大久保あきら通信

2015.11 No.2

大久保あきら後援会事務所

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

7月臨時会、9月定例会が開催されました。

7月臨時会のポイント

武蔵ヶ丘中学校校舎の増築工事およびそれに付帯する電気設備・機械設備の、工事請負契約の締結に関して、議会の承認を求めるものでした。

会議前の全員協議会で、今回だけでなく今後も含めた工事概要の説明があり、6月定例会時の文教厚生常任委員会においても全体計画の説明が行われました。

今回の議会は、今年度行われる増築工事等の請負契約に関しての承認であり、全員賛成で承認されました。

9月定例会のポイント

9月定例会は、平成26年度の歳入歳出決算の承認についてが主な項目となります。それ以外においても様々な議案があり、そのうちの一部を紹介します。

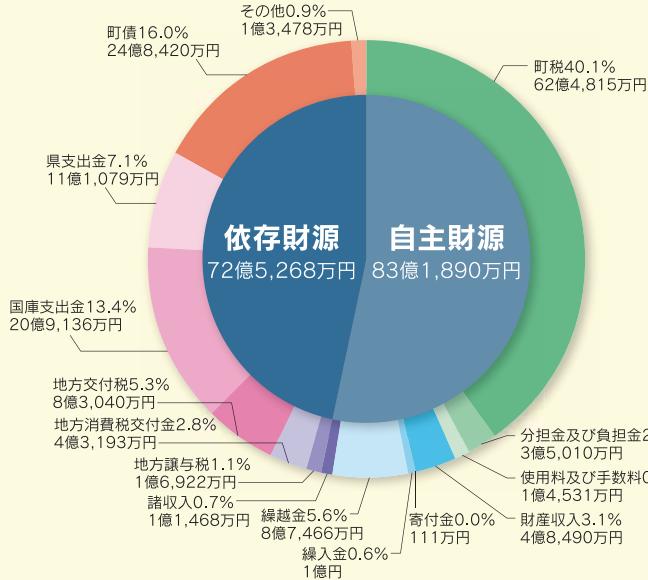
●行政報告 町長より様々な行政報告があり、8月25日の台風15号におけるお見舞いと被害状況の報告もありました。

●歳入歳出決算等に関する事項としては一般会計、土地取得特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医

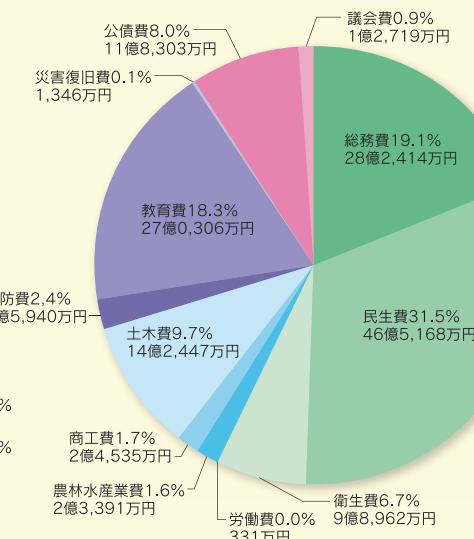
療特別会計、介護保険特別会計、下水道事業会計の利益の処分及び決算の認定とあり、私の属する文教厚生常任委員会においては、一般会計のうち、文教厚生常任委員会に関する項目、特別会計として国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計が付託され、協議を行いました。委員会では様々な説明、そして質疑応答があり、本議会においても質疑・討論を経て、全て承認となりました。

平成26年度 決算 賛成多数で可決

一般会計 岁入 155億7,158万円



一般会計 岁出 147億5,862万円



- 文教厚生常任委員会において、前記の事項以外にコスモス保育室（菊陽西小学校の児童クラブ保育室）分割に関する請願があり、協議・審議を行いました。こちらの件に関しては、私は委員会及び本議会においても反対の立場から討論し、反対しました。当事業は、平成29年度には分割する予定を菊陽町としても進行中であり、これを即行うと約600万円かかる工事費が全額菊陽町の負担となります。平成29年度の事業であれば、国・県から併せて2/3の補助金が出るため、菊陽町の負担は1/3で済み、約400万円のお金が別の事業に充てられます。今回の室内の分割だけでは根本的な解決にならないため、そのお金を含めて、保育室の面積の増加（新築や増築）を考えてもらう要望を添えての反対討論を行いました。大変悩ましい判断ではありましたが、全体最適を考えての判断を行つたつもりです。本件は、本議会で賛成多数で採択されました。
- 今年6月12日に飲酒運転で摘発された坂本秀則議員に対する、2度目の辞職勧告決議が提出され、本人を除く全員の賛成により可決されました。今回の勧告においては、現在菊陽町全体として要望している交番誘致においての影響を考え、即辞職を促す内容でしたが、坂本秀則議員は「重く受け止める」が、辞職はしないとの考えを述べました。
- 一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、下水道事業会計においての補正予算が提出され、可決されました。
- 憲法改正を求める請願（6月議会で提出され継続審議となっていた）、安保改正法案に反対する請願が議題となり、これについては様々な討論があり、かなりの時間を要しました。私自身の意見は、憲法改正は必要であると考えていますし、安保法案は現在の日本に必要な喫緊の課題だと考えており、憲法改正は賛成（本議会でも採択）、安保法案反対については反対（本議会でも不採択）としました。
- 甲斐栄治議員の9月定例会での一般質問において、冒頭に「このような質問をしなければならないことにうんざりしている」という発言、執行部の答弁に対しての「詭弁である」という発言に対し、懲罰が発議、可決され戒告の処分となりました。私も議員としての発言については気を付けなければならないと思った次第です。



大久保あきらの一般質問



Q 交通体系の充実について

- ①菊陽町においては現在も人口が増加傾向という中、幹線道路や生活道路のさらなる整備が必要なところが多くあると思うが、現在、町民の方々からの道路に関する要望はどのようなものがあるか。
 - ②セミコンテクノパーク周辺の道路整備に関して、鉄砲小路北側の交差点に右折レーンを設置予定であるが、進捗状況はどうか。
 - ③西部地区的道路環境改善の検討状況はどうか。
- 以上の3点について質問をしました。

A 町の回答

- ①生活道路に関する要望は、道路拡幅や雨水対策等の整備要望が多い。幹線道路については、交通渋滞が著しい西部地区、セミコンテクノパーク周辺の渋滞緩和対策の要望が多く、県道については町から県へ要望書を提出している。また、平成20年度から現在までの陳情・要望は124件あり、うち71件を処理あるいは処理中である。総合的な判断を行つたうえで優先順位をつけ、事業に取り組んでいる。
- ②セミコンテクノパーク周辺の交通量増加により、一層の渋滞が懸念されており、抜本的改善のためには菊陽空港線延伸の整備が必要不可欠であり、これまで以上に県等の関係機関へ働きかけいく。右折レーンについては、熊本県警本部との交差点協議に時間を費やすため、来年度早期の工事実施のために取り組んでいる。
- ③新規路線の西部地区道路整備構想を作成。武藏ヶ丘小学校南側付近から熊本市北区榆木6丁目地内の高速道路付近までの区間、1.2kmを想定。現在、予備設計業務を発注し、事業化が可能かを検討している。

Q 交通安全対策の充実について

- ①小・中学校の交通安全対策に関する指導はどのような取組がなされているか。
 - ②中学生の自転車許可基準はどのようにになっているか。
 - ③自転車通学の許可基準に、講習等の受講義務付けを検討できないか。
- 以上の3点について質問しました。

A 町の回答

- ①全ての小・中学校教育課程の編成の中で位置づけ、計画的に行っている。平成27年6月1日から道路交通法が改正されたが、改正に伴う交通安全指導についても、既に周知を行っている学校もあり、行っていない学校は今後指導をする。
- ②ヘルメットとたすきの着用を条件としている。また、菊陽中学校・武蔵ヶ丘中学校とも、年度初めに全校生徒を対象に交通安全教室や交通講話を行っている。
- ③自転車通学を許可する場合に、行政側としても教育委員会・学校と連携して教育・指導の強化をさらに図る必要があると考える。関係者との協議の場を持つて、自転車の安全利用に関する安全対策を講じていきたい。

Q プレミアム付商品券について

- ①プレミアム付商品券の事業趣旨とは。また、地域経済の活性化という観点ではどのように考えるか。
- ②地域商店への利用促進をどのように検討したか。取り組みは。
- ③他市町では統一した「のぼり」が使用されているが、菊陽町においては商品券取扱い可能店舗への「のぼり」の配布は出来なかつたのか。店内のポスターだけでは利用可能かがわかりにくく「のぼり」があつた方が利用促進にもつながるかと考えるがいかがか。
- ④プレミアム付商品券の販売について、大規模店舗と金融機関の販売比率はどのような状況か。

以上、4点についての質問をしました。



A 町の回答

- ①事業趣旨については、国の緊急的経済対策。地方の消費喚起や生活支援が目的。地域経済の活性化という点において、大規模店舗と小規模店舗等を問わず一律で行っている。
- ②金融機関での商品券の販売と、大型店舗でも販売することにより利便性の向上を図った。また、各販売登録店舗においても独自の特典をつける等、独自の工夫を行つての店舗もある。
- ③「のぼり」の設置もしたかつたが、国からの補助金が2,900万円と少額なため、極力経費削減に努めた。
- ④比率としては、大型店舗での販売がかなり多い。

大久保より: 今後も同様の事業があるかもしれない。その時には菊陽町内の商店の活性化も含めて様々な角度からの検討をいただきたい。

一般質問を終えて

2度目の一般質問となりましたが、初回同様に緊張しました。今回も、傍聴にお越しいただいた皆様に感謝しております。今回は、町民の方々からの要望を一般質問という形で町へ問い合わせながら要望をするというスタイルになりました。今後も、皆様からの様々なご要望・ご意見をいただきたいと思っております。

●一般質問の模様はYouTubeで録画配信されています。是非ご覧下さい。

菊陽町議会 一般質問 大久保

検索



トピックス

8月25日の台風15号で被害に遭われた皆様へ、お見舞い申し上げます。

8月25日の台風15号で被害に遭われた皆様へ、お見舞い申し上げます。当日、風がある程度おさまってから、町内を巡回しました。いたるところで倒木等の被害がありましたが、私個人では復旧の力になれず、自然の恐ろしさを感じました。今後、防災という観点からも様々なことを考えていかなければならないと思いました。



9月1日 大津菊陽水道企業団の配水池現場視察

当日は雨の中でしたが、配水池タンク内の清掃作業が行われており、現地視察を行いました。ライフラインとして、重要な社会基盤である水道水を安心して利用できるように、普段から様々なメンテナンスが行われていることをあらためて知りました。



9月14日 文教厚生常任委員会の現地視察

9月議会会期中の文教厚生常任委員会において、菊陽西小学校の学童保育現場や町内の保育園へ視察へ行きました。また、委員会での視察終了後、委員会の新人議員2人は、町内の他の保育園等の視察を行いました。やはり、話で聞いたり写真で見るだけでなく、現場に行くことによって状況がより把握でき、考えも深まります。これからも機会があれば出来るだけ現場に行くよう心掛けたいと思いました。



9月27日 きくよう“まち”遊びオープニングイベント

さんふれあ駐車場にて菊陽“まち”遊びオープニングイベントが開催され、同時にコスモスの巨大迷路もオープンしました。朝から菊陽町商工会青年部員の一員として私もコスモス巨大迷路作りを行いました。当日のオープニングイベントには多くの方にお越しいただき、コスモス巨大迷路も楽しんでいただいていたようでした。



10月24日 「夢街光の森会」による秋祭りが開催されました。

光の森市民センター(キャロッピア)と多目的広場で秋祭りが開催されました。当日は私も夢町光の森会の会員として、菊陽町の夏祭りでも担当したフライドポテトづくりと販売を行わせていただきました。祭りには約3,600人が参加されたとのことで大盛況でした。祭りの最後には、紙とうろうの点灯が行われ幻想的な空間で、子ども達の喜ぶ姿を見ることができ、嬉しく思っています。



大久保あきら プロフィール

- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月菊陽町議会議員に初当選
- 文教厚生常任委員 議会活性化推進委員 広報委員
大津菊陽水道企業団議員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 家族／妻・長女・長男・母の5人暮らし。光の森1丁目に居住。

大久保あきらの活動の一つとして、「大久保あきら通信」を発行させていただいている。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張つて取り組んでまいりたいと思っております。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。皆様のご意見やご要望等もいただければ幸いです。

大久保あきらの
FACEBOOKも
是非ご覧ください。



○お気軽にお立ち寄りください。

■ 096-233-1237

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内)

■ご意見・ご要望等は電話またはこちらまで→E-mail／ohkubo@daiki-f.co.jp